

ＳＹＤかわらばん

《活動情報》

令和8年8-9月号

「道南ふれあい子ども自然体験キャンプ」













近年、北海道外からも参加者が増えている道南キャンプ！

北海道の広大な大地と海、おいしい食事、可愛いポニーに癒されながら、リーダーたちが子どもたちを楽しませたい！と企画した問題解決ゲームや運動会で、大いに盛り上がりました。

2日目の夜のキャンドルサービスでは参加者一人一人に保護者からの手紙を渡し、感動に包まれました。

子どもたちの笑顔と涙があふれるキャンプとなりました。

〇開催日：８月１日（土）～４日（火）
〇会　場：北海道乙部町・姫川ふれあいセンター
〇参加者：２８名、リーダー１０名
　ボランティア・スタッフ：９名
〇ＳＹＤ役職員：志村和也、嶋田ドウグラス美智雄

「桧原湖畔子ども自然体験キャンプ」












　みんなで作ったカレーとピラフ、夜空を彩るボンファイヤーや花火など、夏の思い出をたくさん作りました。40年以上ぶりに復活した遊覧船プログラムでは、湖畔の美しい景色を思いきり堪能！最終日の夜はあいにくの雨でキャンドルサービスとなりましたが、笑いあり涙ありの温かい雰囲気に包まれ、みんなの絆がぐっと深まる最高のキャンプになりました。

〇開催日：８月６日（木）～９日（日）
〇会　場：福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあ
〇参加者：５３名、リーダー３０名、スタッフ７名
〇ＳＹＤ役職員：永田勝、増田航介、鈴木綾、林春幸

「瀬戸内海子ども自然体験キャンプ」









　今年も小豆島で夏を満喫しました。特にカヌーや流しそうめんが大好評！初めての取り組みとしては、「剣詩舞道」の体験会を実施し、扇子を使って舞を練習しました。
　キャンプファイヤーやきもだめしなど村で団結して楽しんで、思い出いっぱいできました。

〇開催日：８月２０日（木）～２３日（日）
〇会　場：香川県小豆島郡・小豆島ふるさと村キャンプ場
〇参加者：５０名、リーダー２１名、スタッフ３名
〇ＳＹＤ役職員：永田勝、板倉和也、林春幸
〇協　力：修養団香川県連合会（13名）・岡山愛汗の会

「鹿児島子ども自然体験キャンプ」













例年より比較的涼しい日が多く、キャンプの期間中は天気もよかったため、桜島がよく見えました。

プログラムでは、野外炊事や肝試し、水遊びなど予定していたプログラムをすべて行うことができました。

〇開催日：８月１０日（月）～１３日（木）
〇会　場：鹿児島市郡山町・八重山公園キャンプ場
〇参加者：３７名、リーダー１５名、スタッフ７名
〇ＳＹＤ役職員：真下淳一、谷野渉、栗原浩司

子どもWAKU（わくわく）×２ひろば
「いばらき子ども自然体験キャンプ」









　ゼロからシリーズでは、みたらし団子を協力して作りました。また全員で桧原湖まで散歩したり、少人数のアットホームな雰囲気でのキャンプになりました。

〇開催日：８月２１日（金）～２３日（日）
〇会　場：福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあ
〇参加者：４名、リーダー６名、スタッフ６名
〇ＳＹＤ役職員：谷野渉

「友愛子ども自然体験キャンプ」









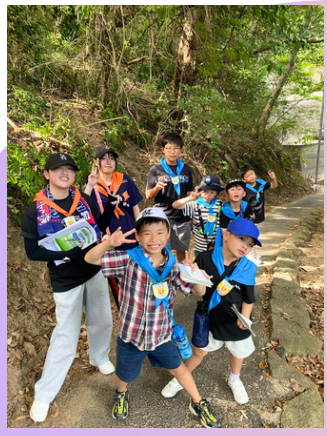

毎年「他人を大事にし、愛する心を育てよう」をテーマに42回目の開催となりました。川遊びやドラム缶風呂で自然を楽しみ、野外炊事は【なつまつり】と題して、各村ごとに違う料理を作り、全員で分け合って楽しく食事をしました。3日目は雨が降りましたが、夜には晴れてキャンプファイヤーの出し物で盛り上がりました。

〇開催日：８月８日（土）～１１日（火・祝）
〇会　場：滋賀県東近江市・四季の森キャンプ場
〇参加者：３２名、リーダー１５名、本部スタッフ３１名

「広島子ども自然体験キャンプ」











8月14日（金）から16日（日）までの3日間、似島のユーハイム似島歓迎交流センターにて実施。宿泊棟１館を使用。野外炊事、キャンプファイヤーの他に交流のある活動として、戦争遺構が残る島で歴史の学びを入れたポイントラリーやモルック大会等も行われた。

〇開催日：８月１４日（金）～１６日（日）
〇会　場：広島県広島市・ユーハイム似島歓迎交流センター
〇参加者：４２名、リーダー１７名、スタッフ６名
〇ＳＹＤ役職員：真下淳一

「北部九州子ども自然体験キャンプ」








リーダーたちが何度も会議を重ね、作り上げている北部九州キャンプ。

今年は「水は友達」をテーマに、カヌー体験や流しそうめんを楽しみました。また、竹で水鉄砲を作り、水遊びをしました。リーダーも子どもたちも一緒になってはしゃぎ、笑い声がこだました。

キャンプファイヤーでは、レクで盛り上がり、最後はキャンプの振り返りと家族からの手紙を参加者全員に手渡し、多くの子どもたちから涙がこぼれました。

〇開催日：８月９日（日）～１２日（水）
〇会　場：福岡県北九州市市・市立玄海青年の家キャンプ場
〇参加者：４８名、リーダー４０名、ボランティア・スタッフ２名
〇ＳＹＤ役職員：志村和也

「伊勢少年少女合宿講習会」











　共催の「伊勢青年会議所」のみなさんが参加者を募集し、今年は100名の子どもたちが集まりました。
　リーダーたちの考えたレクリエーションで打ち解けました。 快晴の下で行われた野外炊飯はとてもにぎやかでした。 たくさんの思い出をつくることができました。

〇開催日：８月４日（火）～６日（木）
〇会　場：伊勢青少年研修センター
〇参加者：１００名、リーダー３６名
〇ＳＹＤ役職員：武田数宏、宮崎玲良、斎田聖生、
竹本英美、大平順一

「青年ボランティア･アクションinフィリピン」
子ども支援バッグ作成









８月１１日に開催された、青年ボランティア･アクションinフィリピン子ども支援バッグ作成。２３名の青年リーダーの手によって、日本全国から頂いた支援品（T-シャツや文房具等）を計４００個のバッグに想いを詰めた。

また、昨年度の「青年ボランティア･アクションinフィリピン」参加者も支援バック作りに参加し、経験を共有した。

〇開催日：８月１１日（金）
〇会　場：東京都渋谷区・ＳＹＤホール
〇参加者：２３名
〇ＳＹＤ役職員：山口千恵子、増田航介、嶋田ドウグラス美智雄

、

「青年ボランティア・アクションinフィリピン」












　北海道から沖縄まで全国の青年が参加し、フィリピンの人々と深く心を通わせる交流支援活動を行いました。ナボタスやモンタルバン、パヤタスなどを訪問しました。

　遊園地や動物園では「一緒にこれに乗ろう！」と現地の子どもたちが嬉しそうにみんなの手を引っ張ってくれました。「楽しませに来たはずが、彼らにたくさんの笑顔と元気をもらった」という参加者の言葉が印象的でした。この体験を糧に、帰国後の彼らの活躍が期待されます。

〇開催日：８月１８日（火）～２４日（月）
〇会　場：フィリピン・マニラ市、ケソン市ほか
〇参加者：２３名
〇ＳＹＤ役職員：山口千恵子、増田航介

「青年ボランティアゼミナール」



「愛と汗～国は違っても心は一つ」をテーマに、日本とブラジルの活動の違いを感じながらも、大切にしている精神は同じだと伝えてくれた。

日本での初めてのテント泊や野外炊事、キャンプファイヤーで感動したことや、日本文化や日本語にもっと興味が沸いて勉強に励みたいと語った。

〇開催日：８月１１日（火・祝）
〇会　場：東京都渋谷区・ＳＹＤビル16Ｆ
〇講　師：大竹みきお、リーマ・カルロス（ブラジル修養団青年リーダー）
〇参加者：２４名

「暮らしの豊かさと心の豊かさ～出会ったものの責任とその先へ～」をテーマに、８月に実施された「青年ボランティア・アクションinフィリピン」の参加者たちが活動報告を行った。

訪問先での支援活動や子どもたちとの交流（動物園、遊園地）などが紹介されて、各自の視点から写真を交えながら厳しい環境の現状や想いを発表した。

また、ホームステイ先での様子や共に過ごした楽しい時間と家族の温かさを紹介した。



〇開催日：９月２５日（金）
〇会　場：東京都渋谷区・ＳＹＤビル16Ｆ
〇講　師：飯島理央、他7名
〇参加者：３０名

「子どもわくわく自然体験キャンプ」



今回は残念ながら、台風の影響を考慮し中止となりました。

〇開催日：９月１９日（土）～２２日（火・祝）
〇会　場：福島県北塩原村・ばんだいふれあいぴあ

●ＳＹＤ会員組織の主な動き

9月19日…修養団TBSクラブ「千駄ヶ谷地区美化清掃」



今回は７名で定例の清掃奉仕を行ないました。

〈発信・嘉悦幸子〉